

子育て支援のスキルアップへ ～子育て支援員研修～

各自治体では、子育て支援員研修を実施しています。すでに従事されている方のスキルアップや、これから子育て支援員になりたい方のための研修として位置づけられていて、研修を受講して修了証書の発行を受ければ、誰でも子育て支援員になることができます。研修は、国が定めた「基本研修」と「専門研修」があり、研修コースによって、どこで働けるのかが決まっています。基本研修は 8 時間 8 科目で、子育て支援員としての役割や子どもへの関わり方を理解し、子育て支援員としての自覚を持つことを目的に、子育て支援として従事するために最低限必要な知識・原理・技術・倫理を学びます。専門研修は、4つのコースから構成されており、従事したい事業に応じた専門的な知識を学びます。専門研修を修了することで最大 10 の事業で従事することが可能です。

< 専門研修コースの紹介 >

● 放課後児童コース

放課後児童クラブの支援者として関わるために、新たな子ども観や子育て環境の変化などを理解するための研修。

従事できる事業：
放課後児童クラブ（補助員）

● 地域保育コース

基本研修とあわせて現行の家庭的保育事業（保育者の自宅や安全に配慮された保育室などで行われ、満 3 歳未満の子どもを対象にした小規模の保育）の基礎研修と同等以上の研修。

従事できる事業：
小規模保育事業（保育従事者）
家庭的保育事業（家庭的保育補助者）
事業所内保育事業（保育従事者）
一時預かり事業（保育従事者）
ファミリーサポートセンター（提供会員）

● 社会的養護コース

社会的養護（保護者のない児童など養育に大きな困難を抱える家庭への支援）に関する基本的な理念・知識・技術を習得します。

従事できる事業：
乳児院・児童養護施設等（補助的職員）

● 地域子育て支援コース

対象事業ごとに実施内容や従事者に求められる資質に違いがあることから、各々の研修カリキュラムを学びます。

従事できる事業：
利用者支援事業・基本型（専任職員）
利用者支援事業・特定型（専任職員）
地域子育て支援拠点（専任職員）

- ハ
ス
テ
ッ
プ
V
- ① 自治体で開催される研修会から、従事したい事業に応じたコースを選択して申し込む
 - ② 指定された会場で指定時間の研修を受講する
 - ③ すべての受講を完了して、修了証書を発行してもらう
 - ④ 「子育て支援員」として、各事業に従事する

※従事できる事業についての詳細は各市町村にお問い合わせください。

Q. この仕事をどんな人にオススメしたいですか？ 取材した方にお聞きしました！

- 「子育て中の方、元気いっぱいの方、パワーをもらいたい方」 吉野明美さん（放課後児童支援員）
「子どもの成長を願い支援したいと思う気持ちがある人に薦めたいです。」 若林良宏さん（放課後児童支援員）
「子どもを好きな人。子どもを守ってくれる人。」 佐藤美紀さん（ファミリーサポートセンター提供会員）
「子育て中の方、子育てに関わりたい方」 木場あゆみさん（地域子育て支援拠点職員）

はじめよう、 子育て支援員の仕事

このガイドブックでは、近年できたばかりの新しい仕事「子育て支援員」を紹介し、その仕事に従事する方々からお話を聞きレポートとして掲載しました。地域の子育て課題に柔軟に対応して、子育てで家庭がより暮らしやすい社会をつくる仕事に、期待も寄せられています。

お話を聞いた方々は、ずっと憧れだった子育てに関わる仕事に就いた方、自身の子育てや保育士の経験などを活かそうと思って就いた方など、様々な背景や思いを持ちながら、前向きな気持ちで子育て支援員の仕事に携わっていました。大変さを抱えながらも、生き生きと楽しみながら働いている様子は、「子育て支援員」という仕事にやりがいを感じ、日々その責任を全うされているのだなど、取材を通して伝わってきました。

地域の子育てを支え、より暮らしやすい社会をつくる仕事。資格や経験なども関係なく、これからでも始められる仕事。

たくさんの子育て支援員が誕生して活躍することで、より暮らしやすい社会になるのではないかと思います。子育て支援員の仕事、これから目指してみたいはいかがでしょうか？

かごしま子育て支援員ガイドブック

（令和 2 年度放課後児童支援員等に係る人材確保促進事業）

発行 2020 年 12 月 1 日
鹿児島県 ぐらし保健福祉部 子育て支援課
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10 番 1 号
TEL 099-286-2800
FAX 099-286-5561
Mail kosodate@pref.kagoshima.lg.jp